

現在実施している主な体験学習等

今後の充実の方向性

小学校

<小学校>

- ・生き物の飼育など自然体験
- ・米づくりなど農業体験
- ・そば打ち体験、郷土料理づくり、紙すき体験、塗箸づくりなど伝統文化体験
- ・太鼓、能楽など地域の伝統行事や公民館活動への参加

○ 自ら考えながら他地域や幅広い年代と交わる体験への転換

- ・地域の伝統文化・伝統産業を他地域の大人に説明する活動
- ・米づくりなど農業体験に加えて市場への出店・販売を体験
- ・小中学校の「学校たすけ隊」が連携した幅広い年代が参加する体験活動
- ・福井しあわせ元気国体に向けた県民活動（花いっぱい運動等）への参加 など

⇒ 地域や社会への関心を高めて福井に愛着を持つこと



若狭塗箸作成・PR（西津小学校）

- 小学6年生が若狭塗箸を作成
- 作成に加え、修学旅行などの機会に県外でのPR活動を実施

中学校

<小学校高学年～中学校>

- ・老人ホーム訪問や介護体験など地域交流活動
- ・職場体験や高校生、大学生の体験談など社会的体験

○ 地域の課題を見つけて改善を提案・実践する活動の増加

- ・まちづくりを生徒自身が企画・提案。地域と協力して実現する活動
- ・生徒がまちの魅力を伝えるグッズを開発。地域の祭りの際に説明・販売活動
- ・生徒が地区を案内するツアーを企画。大人を案内して地域の魅力を説明
- ・清掃ボランティアを企画・運営。校区内の小学生との音楽発表会企画 など

⇒ 自ら発見した課題を他者と協力して解決できること



まちづくり実践（社中学校）

- 中学生が街づくりのイルミネーションを提案
- 地域の街づくり委員会と中学生が協働
- 点灯式は地域行事化

高校

<中学校～高校>

- ・まちづくりの提言
- ・伝統建築の改修参加
- ・商業系高校での観光科目導入
- ・職業系高校を中心としたインターンシップなど福井の企業を知る機会

○ 時事問題の学習など社会参画意識を高める活動の充実

- ・新聞等を活用した地域課題の学習と改善の提案・発表
- ・有償ボランティアへの参加促進（介護活動、図書館、地域イベントなど）
- ・法教育や金融教育、租税教育など実社会で生きる学習内容の充実 など

⇒ 社会に参画する意識や社会で生きる力を身に付けること



新聞提言（勝山北部中学校）

- 九頭竜川清掃活動の成果を新聞を作成して発表
- 自らの発表が報道機関等を通じてどのように伝わるかを体験